

### 3 会 計

平成14年度歳入予算は、2,852千円で前年度と比較すると442千円の減となった。主なものとしては受託調査及試験収入の減となっている。

歳出予算は、923,311千円で前年度と比較すると8,028千円の増となった。内訳は、人件費が16,452千円の増額、事業費が6,058千円の減額、環境研究総合推進費が2,366千円の減額となった。

なお、歳入・歳出予算及び施設の概要は次のとおりである。

#### (1) 平成14年度歳入予算

(単位：千円)

区 分	前年度予算額	14年度予算額	差引増 減額
(部) 雑 収 入	3,294	2,852	442
(款) 国有財産利用収入	254	250	4
(項) 国有財産貸付収入	254	250	4
(目) 土地及水面貸付料	15	12	3
(目) 建物及物件貸付料	21	20	1
(目) 公務員宿舍貸付料	218	218	0
(款) 諸 収 入	3,040	2,602	438
(項) 受託調査試験及役務収入	3,000	2,509	491
(目) 受託調査及試験収入	2,775	2,284	491
(目) 受託研究員費受入	225	225	0
(項) 弁償及返納金	23	23	0
(目) 弁償及違約金	2	0	2
(目) 返 納 金	21	23	2
(項) 雑 収 入	17	70	53
(目) 労働保険料被保険者負担金	17	70	53

(2) 平成14年度歳出予算(補正後予算額)

(単位:千円)

科 目	前年度予算額	14年度予算額	差引増 減額
[ 農林水産政策研究所 ]	912,917	923,311	10,394
(目) 職 員 基 本 給	436,295	454,232	17,937
職 員 諸 手 当	245,924	242,669	3,255
超 過 勤 務 手 当	13,997	15,572	1,575
委 員 手 当	158	158	0
非 常 勤 職 員 手 当	2,908	2,908	0
児 童 手 当	150	345	195
諸 謝 金	4,181	4,536	355
職 員 旅 費	1,013	1,013	0
試 験 研 究 旅 費	8,984	8,964	20
試 験 研 究 所 特 別 研 究 旅 費	4,381	4,983	602
受 託 研 究 等 旅 費	1,701	1,697	4
外 国 旅 費	1,920	3,324	1,404
委 員 等 旅 費	4,410	5,785	1,375
外 国 研 究 者 招 へ い 旅 費	1,174	1,220	46
庁 費	24,380	24,518	138
試 験 研 究 費	102,745	89,609	13,136
試 験 研 究 所 特 別 研 究 費	50,416	53,593	3,177
受 託 研 究 等 調 査 費	225	225	0
通 信 専 用 料	3,445	3,445	0
招 へ い 外 国 人 滞 在 費	1,554	1,554	0
各 所 修 繕	1,911	2,109	198
自 動 車 重 量 税	0	38	38
国 有 資 産 所 在 市 町 村 交 付 金	1,045	814	231
[ 環境研究総合推進費 ]	2,366	0	2,366
試 験 研 究 旅 費	125	0	125
試 験 研 究 費	2,241	0	2,241
合 計	915,283	923,311	8,028

[平成14年度]

新規課題

- ・食料・農業の危機管理システムの構築に関する研究  
(平成14～16年度)

付：プロジェクト等の予算額一覧

(単位：千円)

区 分	金 額
(農林水産政策研究の強化に必要な経費)	
1 研究体制等強化事務費	29,774
2 食料・農業の危機管理システムの構築に関する研究	7,516
3 環境・資源制約下における世界食料需給の予測手法の精緻化に関する研究	10,152
4 農業由来の有機質資源の循環利用に係る政策の評価手法の開発に関する研究	5,447
5 農村経済活性化のための地域資源の活用に関する総合研究	16,206
6 組換え体の産業的利用における安全性確保に関する総合研究	10,959
7 行政対応特別研究	19,754
合 計	99,808

(3) 土地及び建物

a 土 地

(単位：㎡)

種 別	面 積
庁 舎 敷 地	9,886
宿 舎 敷 地	2,250
計	12,136

b 建 物

(単位：㎡)

種 別	面 積
総 務 部 門	296
試 験 研 究 部 門	5,570
宿 舎	131
計	5,997

c その他

霞が関分室として、郵政事業庁庁舎内の336.18㎡を使用。